

第37回大阪市立大学緩和医療研究会

2025年問題って知ってますか？

2025年には団塊の世代の多くが後期高齢者となり社会保障費・医療費はさらに増大、高度経済成長期に発展してきた現在の医療制度では破綻が避けれないと言われていきます。大学病院だけでなく全ての医療・介護の現場で大きな変化が避けられません。決して私たちとも関係の無いことではありません(医療者としてだけでなく、私たちや家族が医療・介護を受ける側になったときにも大きく関係します)。2025年問題について、その中での緩和ケアの役割についてお話ししたいと思っています。皆様の参加をお待ちしています。

日時：2018年11月27日（火） 17：30～18：30

場所：大阪市立大学医学部附属病院 5階 講堂

対象：医療従事者

【講演】

座長 大阪市立大学医学部附属病院

麻酔科・ペインクリニック科、緩和ケアチーム

矢部 充英 先生

演者 大阪市立大学医学部附属病院 緩和ケアチーム

中尾 吉孝 先生

共催

大阪市立大学医学部附属病院 緩和ケアチーム

大阪市立大学大学院医学研究科 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン運営委員会

ホームページ <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ganpro/>